

DGGE Marker

本品は、DGGE（変性剤濃度勾配ゲル電気泳動）用の DNA マーカーです。
各フラグメントの片方の末端には GC クランプが付加されており、DGGE で分離・検出することができます。

Code No.	製品名	包装単位	希望納入価格	概要（濃度）
314-06413 312-06414	DGGE Marker I (5 fragments)	150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用)	¥ 17,800 ¥ 62,300	細菌 16S rDNA 用 (50 ng/5 μ l)
317-06403 315-06404	DGGE Marker II (10 fragments)	150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用)	¥ 22,300 ¥ 77,800	細菌 16S rDNA 用 (100 ng/5 μ l)
311-06923 319-06924	DGGE Marker III (10 fragments)	150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用)	¥ 20,000 ¥ 70,000	細菌 16S rDNA 用 (100 ng/5 μ l)
318-06933 316-06934	DGGE Marker IV (8 fragments)	150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用)	¥ 17,300 ¥ 60,600	糸状菌 18S rDNA 用 (80 ng/5 μ l)
315-06943 313-06944	DGGE Marker V (9 fragments)	150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用)	¥ 17,800 ¥ 62,300	線虫 18S rDNA 用 (90 ng/5 μ l)

【形 状】 10mM Tris-HCl(pH8.0), 10mM EDTA(pH8.0),
0.025% Bromophenol Blue, 35% Glycerol

【保存条件】 -20 $^{\circ}$ C

【備 考】 本品には Loading Buffer が予め添加されているので、
ゲルにそのままアプライすることができます。検出は
SYBRTM Gold, SYBRTM Green I または臭化エチジウム
で行えます。

【特 長】

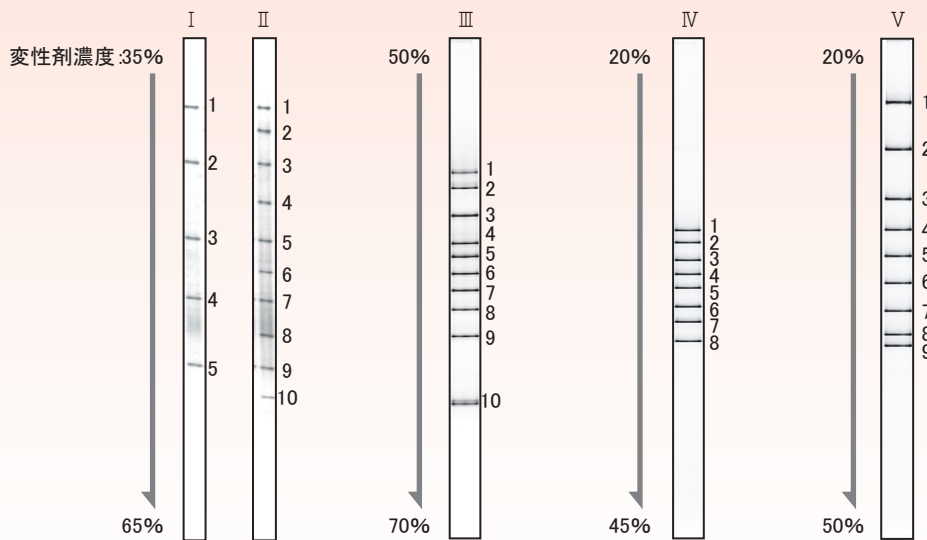
- 他のDGGE 解析結果とのデータ比較が可能になる。
- 変性剤濃度勾配の具合など、DGGE 解析用ゲルの評価が可能になる。
- DGGE 解析そのものの評価が可能になる。

DGGE Marker III, IV, V は、国立研究開発法人農業環境技術研究所が、農水省受託プロジェクト「土壌微生物相の解明による土壌生物性の解析技術の開発」において、土壌中の細菌・糸状菌・線虫相を解析するために開発したものです。土壌からの DNA 抽出、PCR、DGGE 等の分析条件の詳細については、土壌微生物学会誌「土と微生物」Vol.62, No.1 (2008年4月)をご参照下さい。

使用例

本品 5 μ l を下記条件で泳動し、
SYBRTM Gold で検出した。
装置は DCode システム (BIO-RAD)
を使用した。

<注意>
DGGE Marker の泳動パターンは、
電圧や泳動時間、温度、変性剤や
アクリルアミドの濃度等、泳動条件に
よって異なる場合があります。



アクリルアミドゲル 変性剤濃度	8 %	6 %	7 %	6 %
変性剤濃度	35→65 %	50→70 %	20→45 %	20→50 %
定電圧	120 V	50 V	50 V	75 V
泳動時間	8 時間	18 時間	20 時間	16 時間
温度	60 $^{\circ}$ C	58 $^{\circ}$ C	60 $^{\circ}$ C	60 $^{\circ}$ C

・本紙掲載の製品仕様や価格を予告なく変更する場合があります。・表示価格は 2025年 4月現在の希望納入価格（税別）です。最新情報は弊社 HP をご確認ください。

製造元 **株式会社ニッポンジーン**

〒930-0834 富山市問屋町二丁目7番18号
TEL: 076-451-6548 FAX: 076-451-6547
URL: https://www.nippongene.com

販売元 **富士フイルム 和光純薬株式会社**

本 社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL: 06-6203-3741 (代表)
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL: 03-3270-8571 (代表)
フリーダイヤル 0120-052-099 フリーファックス 0120-052-806

日本の土壌に最適化した核酸抽出試薬

土壌からの RNA 抽出キット

ISOIL for RNA

50 回用 53,400 円 Code No. 312-07411

試薬による溶菌作用と、ビーズによる物理的破砕*を併せることで強力に微生物を破砕します。また、抽出液にフッ素化合物を添加することでRNAを効率よく抽出できます。

夾雑物質を効果的に除去できる精製プロトコルの採用により、簡便にRNAを精製することが可能で、得られた土壌RNAはRT PCR-DGGE解析やRT real-time PCRなどに適しています。

* ビーズによる破砕にはビーズ式破砕装置を使用します。

【特長】

- 火山灰土壌(黒ボク土など)に対応
- 高純度 RNA が抽出可能
- 約 4 時間の操作時間

土壌からの DNA 抽出キット

用途にあったものを
3 種類からお選び下さい！

【共通の特長】

- 火山灰土壌(黒ボク土など)に対応
- 高純度 DNA が抽出可能
- 得られた土壌 DNA は PCR や制限酵素反応に直接使用できる

ISOIL

50 回用 33,400 円 Code No. 316-06211

抽出 界面活性剤による化学的な溶菌 → 物理的せん断を受けないため高分子 DNA の抽出が可能

- 約 2 時間で土壌 DNA が抽出できます。
- スケールアップが容易です。

用途 メタゲノムライブラリーの構築など遺伝子資源としての利用



ISOIL for Beads Beating

50 回用 41,200 円 Code No. 319-06201

抽出 界面活性剤による化学的な溶菌 + ビーズによる物理的な菌体破砕 → 強固な細胞壁を持つ微生物からも抽出できるため実際の土壌微生物群集構造を反映した土壌 DNA の抽出が可能

- 最短 40 分で土壌 DNA が抽出できます。
- 高収量が期待できます。

*アロフェン質が非常に多い土壌からDNAを抽出する場合、オプションバッファー「Lysis Solution BB SP1」(別売: Code No.313-06221)を使用することでDNA抽出量が増加します。
*ビーズによる破砕にはビーズ式破砕装置を使用します。

用途 PCR-DGGE 解析を用いた土壌微生物の群集構造解析、土壌診断、土壌 DNA の定量による土壌バイオマスの推定など

ISOIL Large for Beads ver.2

8 回用 31,200 円 Code No. 312-06791

抽出 界面活性剤による化学的な溶菌 + ビーズによる物理的な菌体破砕 + 多量サンプル(5g) → 多めのサンプルや DNA 含有量が少ないサンプルをスケールアップすることで効率よく抽出が可能

- 再精製やスケールアップ (20 g まで) のための 2 つのオプションプロトコールもあります。
- より高純度な土壌 DNA を得るための再精製が可能です。

*ビーズによる破砕にはボルテックスを使用します。

用途 PCR-DGGE 解析を用いた土壌微生物の群集構造解析、土壌診断、土壌 DNA の定量による土壌バイオマスの推定など